



— 活力・安心の京都・西京区のまちづくりを —

あいさつ

公明党は2014年、本年の11月17日に結党50周年を迎えます。市民相談を基本に皆様の声を大切にしながら、活力あふれ安心して生活できる京都・西京区へ取組みを進めてまいります。

京都市の会計制度改革を提言

京都市が行財政改革を進めながら福祉の充実や産業の活性化・防災対策に大切な税金を使うことを市民に理解していただくために、京都市の財政状況をわかりやすく示すことが必要です。

現在の京都市の公会計制度は予算管理が中心で、市の財産や借金などがわかりにくい制度です。一般企業と同じ会計制度へ改革することによって、市の財政状況を市民にわかりやすくお知らせすることができます。また、市の財政運営にも役立ちます。

平山よしかずは京都市の公会計制度改革について調査・研究を進め、1月29日に門川市長へ改革提言書を提出しました。市長からしっかり取り組んでいくと話がありました。(提言の内容は私のHP・ブログでご覧いただけます)



門川市長(右)に提言書を手渡す

誰でも安心の生活を!

＝コミュニティソーシャルワーカーの導入が決定!＝

近年、家族の絆や地域とのつながりが薄くなり、社会的に孤立する人が増えています。公明党は国会議員と地方議員が連携し、様々な問題をかかえ支援が必要な人を行政やボランティアサービスに適切につないでいく支援員(コミュニティソーシャルワーカー)の導入を推進してきました。今般、京都市では新たな「京・地域福祉推進指針」で「コミュニティソーシャルワーク」の強化を打ち出し、支援員を導入することとなりました。

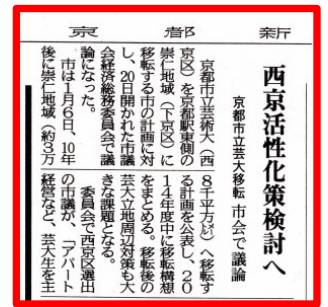
洛西地域の活性化を!

市立芸大移転構想について

京都市立大学が西京区・大枝の地に建設されてから34年が経ちました。京都市は約10年後に芸大を京都駅東側へ移転させる構想を発表しました。この問題に関し、平山よしかずは洛西地域の方々の残念・不安との声を紹介しながら、「移転するのであれば芸大跡地を含めた地域の活性化を同時に進めるべき」と委員会で訴えてきました。

京都市では平成26年度から、芸大跡地活用、洛西地域の活性化や交通アクセスの向上など『西京区・洛西地域の新たな活性化策』を検討していくこととなりました。

(委員会での質疑の様子が1月21日の京都新聞で紹介されました)



1月21日京都新聞より

ご相談・ご要望はこちらへ

平山よしかず事務所



075-393-8806



075-320-1766



y_hirayama@coda.ocn.ne.jp

〒615-8591 京都市西京区川島有栖川町96-2 サクラビル3F お気軽にご連絡ください

<http://www.hirayama-yoshikazu.jp/> 市政報告や日々の話題を随時発信しています!

平山よしかず動画



スマートフォン専用です

※QRコードを読み込むには無料アプリが必要です